



第27回 小津安二郎記念 蓼科高原映画祭

小津監督が一貫して描き続けた「家族」をテーマに
「小津」の精神を念頭に置きながら珠玉の映画上映、
ゲストによる舞台トークを繰り広げます。

●開催日

2024年 9/23(月) ▶ 29(日)

(9月27日(金)は会場準備のためお休みです。)

実行委員会事務局 / 茅野市役所 観光課

〒391-8501 長野県茅野市塚原2-6-1

TEL.0266-72-2101 FAX.0266-72-5833

最新情報はホームページで

蓼科高原映画祭

検索



小津安二郎と蓼科高原

昭和二十九年夏、前年に『東京物語』を撮り終えた小津は、脚本家であり盟友の野田高梧に誘われ、初めて蓼科高原の野田の山荘「雲呼荘」を訪れました。

『蓼科日記』(注)に、八月十八日、小津安二郎が最初に記した感想が「雲低く寝待月出でて、遠望模糊、まことに佳境、連日の俗腸を洗つ」とあります。

蓼科の自然、人情、旨い酒がすっかり気に入り、それまでの「茅ヶ崎館」から蓼科に仕事を移し「東京書色」以降、没するまでの作品のうち六作品のシナリオが、ここ蓼科で書かれることとなります。一本シナリオが完成することによって日本の酒の空瓶が並んだという有名なエピソードがのこされています。

高原での生活を愉しみ、酒を愛し、訪れる人々をもてなし、時には連れ立って散策をする。また、地元の人々とも気さくに付き合っていました。婚礼に祝いを贈ったり、小学校の運動会見物に出掛けたり、撮影所へ招待された人もいたそうです。そんな蓼科の様子、小津の日記などから克明に読み取ることができます。



『雲呼荘』は現在、新・雲呼荘(野田高梧記念蓼科シナリオ研究所)として貴重な資料が展示されています。

また、小津が仕事場として、東京から訪れる映画関係者などの接待の場所として、昭和初期に製糸業で名高い諏訪の片倉家が、地元の旧家を移築し別荘とした「片倉山荘」(木造平屋建て約百二十六平方メートル)を、昭和三十一年蓼科に腰を据えシナリオを書き始めた小津が借り「無藝荘」と命名しました。

二〇〇三年小津生誕一〇〇年の記念事業として、移築・改修し保存いたしました。蓼科高原は小津映画の心のふるさとであり、多くの名作が生まれた土地です。

*注 『蓼科日記』—当時、野田高梧の山荘「雲呼荘」に備えられてた十八冊からなる日記で、来訪者にも書かせていた。当時の蓼科の様子や小津と野田の生活が克明に記されている貴重な資料である。

●チケット料金 (8月30日(金)から販売開始/前売券は9月27日(金)まで)

- 回数券 (4枚綴り) = 3,500円
- 1回券 <前売券> = 1,000円、<当日券> = 1,200円
- 子ども・学生 <前売券> = 800円
<当日券> = 1,000円 (3歳以下無料)

●チケット販売 (市外局番0266)

*チケットの取り扱い日・時間等は各施設へお問い合わせください。(順不同)

茅野		富士見	
◆新星劇場	☎72-2310	◆蓼科ビレッジ蓼科営業所	☎67-2411
◆茅野市民館	☎82-8222	◆蓼科商事	☎72-7185
◆茅野市中央公民館	☎72-3266	◆今井書店	☎72-1240
◆シマダヤ楽器店	☎72-2872	◆茅野市観光課	☎72-2101
◆バーカリーキッチン・プチドール	☎72-5385	◆mountain bookcase	☎080-4373-6354
◆茅野商工会議所	☎72-2800	◆平安堂 諏訪店	☎53-4545
◆茅野市観光案内所	☎73-8550	◆長崎酒店	☎27-7440
◆蓼科観光案内所	☎67-2222	◆笠原書店(本店)	☎23-5070
◆アルピコリゾート&ライフ(株)	☎67-2100	◆岡谷スカラ座	☎22-2773
◆(株)三井の森	☎76-2101		
◆鹿島リゾート(株)	☎76-2211		
◆(株)東急リゾートサービス	☎69-3211		

●ツアーバス (9月28日(土)・29日(日) 無料運行/途中下車はできません)

茅野市民館 正面入口 ← 約20分 → 蓼科 無藝荘

茅野市民館 正面入口発	蓼科 無藝荘発
9:00	9:30
10:00	10:30
11:00	11:30
13:00	13:30
14:00	14:30
15:00	15:30
16:00	16:30



●会場のご案内

- 茅野市民館 茅野市塚原 ☎0266-82-8222
- 新星劇場 茅野市仲町 ☎0266-72-2310
- 無藝荘 蓼科観光協会 ☎0266-67-2222
- ピアノマン ベルビアB1 ☎0266-78-6922

※Pは映画祭期間中駐車可
※Pは3時間無料です(市営)



■主催: 「小津安二郎記念・蓼科高原映画祭」実行委員会
■後援: 松竹(株) / 日本映画監督協会 / 日本映画撮影監督協会

■共催: 茅野市 / (一社) ちの観光まちづくり推進機構
■協力: 諏訪圏フィルムコミッション

ご来場 ゲスト (予定)

※ご来場予定のゲストは都合により中止、または時間が変更になる場合がございます。ご了承ください。



役所広司さん/俳優
28日(土)
PERFECT DAYS



濱口竜介監督
29日(日)
悪は存在しない



成田洋一監督
28日(土)
あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。



山崎樹一郎監督
28日(土)
やまぶき

29日(日)10時から
「52ヘルツのクジラたち」成島出監督の
舞台トークは都合により中止となりま
した。

上映作品

※上映作品は都合により中止または変更になる場合がございます。

9/28(土) 9:30~ **新星劇場**



©1937 東宝

人情紙風船

わずか28歳で戦病死した昭和初期の名監督・山中貞雄の遺作となった人情時代劇。江戸時代、貧乏長屋で暮らす髪結いの新三は、個人で賭場を開いてヤクザから目をつける。そのため金に困った新三は、髪結いの道具を質屋に持ち込むが断られてしまう。歌舞伎の演目として知られる河竹黙阿弥原作「髪結新三」の映画化。

1937年製作/86分 配給:東宝映画
監督:山中貞雄、原作:河竹黙阿弥

9/28(土) 10:00~ **市民館**



FLY! フライ! (日本語吹き替え版)

アメリカ北東部、ニューイングランドの小さな池に暮らすカモの家族。父親のマックは、興味本位で池を飛び出したカモの悲惨な末路を子どもたちに語って聞かせるのが日課で、池にいれば一生幸せに暮らすことができると信じていた。ところがある日、彼らの暮らす池に移動途中の渡り鳥が立ち寄り、その自由な姿に妻や子どもたちは大興奮。

2023年製作/83分/G/アメリカ
監督:パンジャマン・レネール 共同監督:ガイロ・ホムジー
製作:クリス・メレダンドリ 配給:東宝東和
©2023 UNIVERSAL STUDIOS. ALL Rights Reserved.

9/28(土) 17:00~ **新星劇場**



やまぶき **【日本映画監督協会新人賞】**

かつて韓国の乗馬競技で将来を期待されていた男性チャンスは、父親の会社の倒産で多額の借金を負い、現在は真庭市の採石場でベトナム人労働者たちとともに働いている。一方、刑事の父親と2人で暮らす女子高生・山吹は、交差点でサイレントスタンディングを始める。2人とその周囲の人々の運命は、本人たちも知らない間に交錯していく。

2022年製作/97分/日本・フランス合作
配給:boid、VOICE OF GHOST
監督・脚本 山崎樹一郎
©2022 FILM UNION MANIWA SURVIVANCE

9/28(土) 15:10~ **市民館**



あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。

汐見夏衛の同名ベストセラー小説を映画化し、戦時中の日本にタイムスリップした現代の女子高生と特攻隊員の青年の切ない恋の行方を描いたラブストーリー。親にも学校にも不満を抱える高校生の百合は、進路をめぐって母親とケンカになり、家を飛び出して近所の防空壕跡で一夜を過ごす。翌朝、百合が目覚めると、そこは1945年6月の日本だった。

2023年製作/127分/G/日本
配給:松竹
監督:成田洋一、脚本:汐見夏衛
©2023「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」製作委員会

9/29(日) 12:50~ **新星劇場**

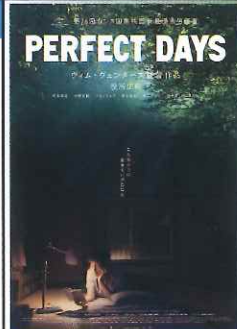


こんにちは、母さん

山田洋次監督が吉永小百合を主演に迎え、現代の東京・下町に生きる家族が織りなす人間模様を描いた人情ドラマ。大会社の人事部長である神崎昭夫は、職場では常に神経をすり減らし、家では妻との離婚問題や大学生の娘との関係に頭を抱える日々を送っていた。そんなある日、母・福江が暮らす下町の実家を久々に訪れた彼は、母の様子に変化していることに気づく。

2023年製作/110分/G/日本
配給:松竹
監督:山田洋次、脚本:山田洋次 朝原雄三
©2023「こんにちは、母さん」製作委員会

9/28(土) 18:40~ **市民館**



PERFECT DAYS

ドイツの名匠ヴィム・ヴェンダースが、役所広司を主演に迎え、東京・渋谷を舞台にトイレの清掃員の男が送る日々の小さな揺らぎを描いたドラマ。2023年・第76回カンヌ国際映画祭コンペティション部門で、役所が日本人俳優としては「誰も知らない」柳楽優弥以来19年ぶり2人目となる最優秀男優賞を受賞した。東京・渋谷でトイレの清掃員として働く平山。淡々とした同じ毎日を繰り返しているようにみえるが…。

2023年製作/124分/G/日本
配給:ピタース・エンド
監督:ヴィム・ヴェンダース、脚本:ヴィム・ヴェンダース、高崎卓馬
©2023 MASTER MIND Ltd.

9/29(日) 15:30~ **新星劇場**



悪は存在しない **【地元撮影作品】**

濱口竜介監督が、カンヌ、ベルリンと並ぶ世界3大映画祭のひとつであるベネチア国際映画祭で銀獅子賞(審査員大賞)受賞した長編作品。自然豊かな高原に位置する長野県水鏡町は、東京からも近いため近年移住者が増加傾向にあり、ごく緩やかに発展している。代々その地に暮らす巧は、娘の花とともに自然のサイクルに合わせた慎ましい生活を送っているが、ある時、家の近くでグランピング場の設営計画が持ち上がる。

2023年製作/106分/G/日本
配給:Incline
監督・脚本:濱口竜介、企画:濱口竜介、石橋英子
©2023 NEOPA / Fictive

9/29(日) 10:00~ **市民館**



52ヘルツのクジラたち

2021年本屋大賞を受賞した町田そのこの同名ベストセラー小説を、杉咲花主演で映画化したヒューマンドラマ。自分の人生を家族に搾取されて生きてきた女性・三島貴瑚。ある痛みを抱えて東京から海辺の街の一軒家へ引っ越してきた彼女は、そこで母親から「ムシ」と呼ばれて虐待される、声を発することのできない少年と出会う。

2024年製作/135分/G/日本
配給:ギャガ
監督:成島出、原作:町田そのこ
©2024「52ヘルツのクジラたち」製作委員会

9/29(日) 19:30~ **新星劇場**



弟は僕のヒーロー

イタリアで暮らす高校生ジャコモ・マツァリアールがダウン症の弟ジョーを主人公に据えて一緒に撮影した5分間のYouTube動画「ザ・シンプル・インタビュー」から生まれたベストセラー小説を映画化。初めての弟の誕生を喜ぶ5歳の少年ジャックは、両親から弟ジョーは「特別」な子だと聞かされる。ジョーがスーパーヒーローだと信じるジャックだったが、やがて「特別」の意味を知り、思春期になると弟の存在を隠すようになる。

2019年製作/102分/PG12/イタリア・スペイン合作
原題:Mio fratello rincorre i dinosauri 配給:ミモザフィルムズ
監督:ステファノ・チバーニ、原作:ジャコモ・マツァリアール
©COPYRIGHT 2019 PACO CINEMATOGRAFICA S.R.L. NEO ART PRODUCCIONES S.L.

9/29(日) 13:30~ **市民館**



怪物 **【地元撮影作品】**

監督は「万引き家族」でカンヌ国際映画祭パルムドールを受賞した是枝裕和監督。音楽は日本人初のアカデミー作曲賞を受賞し、2023年3月に他界した作曲家・坂本龍一。大きな湖のある郊外の町。息子を愛するシングルマザー、生徒思いの学校教師、そして無邪気な子どもたちが平穏な日常を送っている。そんなある日学校でケンカが起きる。

2023年製作/125分/G/日本
配給:東宝、ギャガ
監督:是枝裕和、脚本:坂元裕二
©2023「怪物」製作委員会

上映スケジュール

- オープニング・クロージング
- 小津監督作品
- 当映画祭短編コンクール作品
- みんなで観たい作品(話題作)
- 長野県内ロケ作品
- ゲストトーク
- 日本映画監督協会新人賞受賞作品
- お子様も一緒に
- 話題の海外作品
- 活動弁士付き

9月	会場	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
23 (月) 〜 26 (木)	ピアノマン				13:00~	短編映画を楽しもう!! / 無料 今年の短編映画コンクール作品の中から上映、伊藤俊也監督が厳選した過去の秀逸作品も上映します							
28 (土)	新星劇場	9:30~ 人情紙風船 86分 小津亜紀子さん作品解説		12:00~ 短編入選作品上映 無料			15:00~ 短編表彰式 無料		17:00~ 山崎樹一郎監督 舞台トーク やまぶき 97分				
	茅野市民館	10:00~ FLY! フライ! 83分		12:30~ 第27回 記念 ゼロモニー オープニング		父ありき 94分		15:10~ あの花が咲く丘で、 君とまた出会えたら。 127分	成田洋一監督 舞台トーク	役所広司さん 舞台トーク		PERFECT DAYS 124分	
29 (日)	新星劇場	10:00~ 奇傑ゾロ 90分 サイレント: 活動弁士 澤登翠さん			12:50~ こんにちは、母さん 110分		15:30~ 悪は存在しない 106分		16:00~ 濱口竜介監督 舞台トーク		19:30~ 弟は僕のヒーロー 102分 クロージング		
	茅野市民館	10:00~ 52ヘルツのクジラたち 135分			13:30~ 怪物 125分		16:55~ ゴジラ-1.0 125分	来場ゲスト 調整中					

◆ 新星劇場・茅野市民館の席は自由席で、先着順となります。各会場とも毎回入れ替え入場です。
 ◆ 各会場とも定員になり次第、入場を締め切ります。 ◆ 追加上映等は一切行いませんのでご了承ください。

9/29日 16:55~ 市民館

ゴジラ-1.0

【地元撮影作品】

日本が生んだ特撮怪獣映画の金字塔「ゴジラ」の生誕70周年記念作品で、「ALWAYS 三目の夕日」シリーズをはじめ「永遠の0」「寄生獣」など数々の話題作を生み出してきたヒットメーカーの山崎貴が監督・脚本・VFXを手がけた。主演を神木隆之介、ヒロイン役が浜辺美波。舞台は戦後の日本。戦争によって焦土と化した、なにもかもを失い文字通り「無(ゼロ)」になったこの国に、追い打ちをかけるように突如ゴジラが出現する。

2023年製作/125分/G/日本
 配給: 東宝
 監督・脚本: 山崎貴、製作: 市川南
 ©2023 TOHO CO.,LTD.

9/28(土) 12:30~ 市民館

父ありき

〜名優 笠智衆 生誕120年〜

小津映画にかかせない存在でもある笠智衆さんの山荘も蓼科高原にあり、この地にゆかりの深い俳優です。『父ありき』は小津映画初主演作品です。

戦時下の唯一の小津作品。男手ひとつで育てながら、別々に暮らさなければならぬ地方の中学教師だった父と、成長してやはり別の地方で教師になった息子との深い哀愁を描いた小津映画の一つの頂点。親子で釣りをするシーンの反復は、親子の絆を深く印象付ける。妻に先立たれた金沢の教師・堀川、修学旅行の事故の責任をとり辞表を出す。息子を連れて故郷の長野県に戻った堀川は村役場で働くことになる。

1942年製作/94分/G/日本 配給: 松竹
 監督: 小津安二郎 脚本: 池田忠雄、柳井隆雄、小津安二郎 撮影: 厚田雄治

9/29日 10:00~ 新星劇場

奇傑ゾロ

【サイレント】

カリフォルニアにスペインの伝道師が布教に努めていた頃のこと、ゾローという山賊が金持ちや横暴なスペインの高官の家に盗みに入るとは貧しきものに恵を与えていた。この山賊こそ誰であろう、傲慢な女々しいスペインの貴族ドン・ディエゴ・ヴェガであった。ゾローはついに虐政を布く要路の人々をして改心せしめ、美しき乙女ロリタを獲得。

1920年製作/90分/アメリカ
 配給: 松竹キネマ
 監督: レッド・ニコ、原作: ジョンストン・マッカーレー

9/28(土) 9:30~ 新星劇場

山中貞雄に捧げる漫画映画「鼠小僧次郎吉」


【サイレント】

江戸八百八町が夜の闇に包まれると屋根裏でガサゴソとする奴が現れる。大富豪から富をいただき貧しい庶民にばら撒く義賊、ご存じ鼠小僧次郎吉。江戸の街を舞台に繰り広げられる哀愁を誘う人間ドラマ。映画監督山中貞雄はそんな夢をみている……。

2023年製作/23分/G/日本 制作会社: スタジオM2、ジェンコ、Miyu Productions
 監督: りんたろう ©2023 M2/GENCO/MIYU

澤登翠さん 活動写真弁士

1972年故松田春翠に入門。弁士の第一人者として国内外の公演を通して幅広い世代に活弁の魅力を伝えている。活弁の継承者としての活動が評価され文化庁映画賞・松尾芸能賞特別賞他数々の賞を受賞。'15年「文藝春秋」に掲載の「日本を代表する女性120人」にも選出されている。



9/28(土) 短編表彰式後 15:50頃~ 新星劇場

ばちあたり

【短編映画特別審査員 鈴木元監督】

小さな不動産会社に働く宮本悠太(40)は毎日が面白くない。大きな不満があるわけではないが、いつも奇々として人と関わる事ができない。助けを求めて来たホームレスを無視して立ち去った宮本は、その時以降、転がるように墮ちて孤独を深めて行く……。

2024年製作/22分/日本 製作: FOG films 監督・脚本: 鈴木元
 プロデューサー: 藤井宏之 佐伯温 鈴木元 撮影: 栢野直樹 録音: 鈴木昭彦

*G…年齢を問わず、どなたでもご覧いただけます。PG12…12歳未満の方は、保護者の助言・指導が必要です。

同時開催 **ちのの休日** 9/28(土) 11:00~17:00

会場/茅野駅周辺、イベント広場 市民館芝生広場 地元飲食店、空店舗活用のグッズ展示販売、キッチンカーetc

●わくわくさんぽスタンプラリー ●ちののオクトーバーフェストでクラフトビールを楽しもう!

イベント: 屋上やステージも 主催/ちのの休日実行委員会



『短編映画』を鑑賞しよう!

会場/ピアノマン 日時/9月23日(月)~26日(木) 13:00~21:00

27日(金)は会場準備等によりお休みです

1. 短編映画コンクール2024年一次審査通過作品の中から日替わりで上映!
2. 伊藤俊也監督(11回から審査員長)が厳選した過去の秀逸作品を上映!

<本年もたくさんのご応募ありがとうございます。>

第23回

短編映画コンクール

短編映画コンクールは蓼科高原映画祭の一環としてスタートし、映画制作者の作品発表や登壇の場として今回で23回目を迎えました。今年には全国より144作品の応募をいただき、審査の結果入選作品が決まり、グランプリ、準グランプリ、入賞の発表が行われます。9月28日(土) 12:00から新星劇場で表彰式・入選作品の上映がごございます。

短編審査員長



伊藤俊也監督

短編特別審査員



工藤雅典監督



橘原久平監督



富永憲治監督



鈴木元監督

上映スケジュールはホームページ・SNS等でお知らせします。

短編映画コンクール入選作品 (五十音順)

入場無料

9月28日(土) 12:00~新星劇場にて上映・表彰式



あなたへのあなた展 山田 遊監督
アプリでマッチした女性に会う約束をすっぽかされた航平は、たまたま近くを通りかかった「うすら知り合い」の女性・優歌に声をかけられ、ふたりで公園を散歩しはじめる。



幸福指数 西井 舞監督
「幸福指数」は宮崎県延岡で、縦型の自主制作短編映画を作るイベントをきっかけに制作。人物の上に幸福が数値化して見える主人公が、様々な人物との関わりの中で、幸せとはなんなのかを改めて考える。



最後の生活 渡邊 高章監督
父を亡くし学校へ行かなくなった小学生の春陽と小説家の「おじさん」の心の交流を描いたある夏の物語。



ジョディ 袴田 くるみ監督
彼女は名もないロボットだ。いつも持ち主から暴力を受けては、修理屋である私のもとに送られてくる。結果は同じだと分かっているが、私は彼女の記憶を消して、持ち主の元に戻す。



深婚式 霞 翔太監督
ビジネスの為に結婚した結婚相談員の舞と式場支配人の濱。幸せを売る一方で、二人は会話も減り、すれ違い続けていた。ある日、自らの企画「深婚式」の撮影モデルの代役を務めることになり、止まっていた夫婦の時間が動き出す…。



スマホの中のエイリアン 川中 玄貴監督
ある日、主人公アイのスマホに見慣れないアプリがインストールされている。不思議に思うが、友人によるとそれは今流行りのAIアプリらしい。しばらく使っていると、AIアプリは突然自分から話しかけてくるようになる。



のどかな時間 常石 梨乃監督
趣味でひっそりとお笑いライブに立ち続ける芸人「のどかな時間」ある日、お笑番組のプロデューサーから仕事のオファーが。即座にオファーを断る彼女には、自分の夢を追えない理由があった。



ババ抜き 米澤 諒太監督
30才のあかり、28才の光輝、22才のすずは大学生で、まだ実家暮らし。喫茶店を営む母が倒れた知らせを聞いて徐々に実家に帰ってきた。兄弟は母親の世話やお店の今後について話し合う。



私は、私と、私が、私を、 伊藤 里菜監督
ある日突然自分の姿が奇妙なものに変わってしまった「私」。「私」は何度も皮を剥がし、元の姿に戻ろうと試みるが、上手くいかない。これは、作者本人の整形体験を描いたドキュメンタリーアニメーション。

全応募作品名 ★印は第二次審査通過、入選作品です。 ※敬称は割愛させていただきます。

- | | | | | | | | |
|----------------------|----------------|---------------------------|--------------|---------------------------------|---------------------|--------------------|----------------|
| 愛骨 | 節田朋一郎 | 奏と愛と | 岡本崇 | 深夜高速 | 西尾友希 | 「ハロルド」サンブラザに憧れて | 富田康介 |
| 愛とか、恋とか | 中屋充史 | 神々来々 | 武田博 | SprAY | 張學業 Chang, Shiu-Jen | Bianco | 矢部凛 |
| 新しい名前 | 齋藤岳太 | 紙飛行機 | 河合徹也 | 全てが想定内だった (副題: 日本武尊 火攻め舟) せいりよう | 川中玄貴 | 光街 | 伊藤舞 |
| あたくかくしてね | 桑原咲羽 | 川上成子の偽善 | 村田尚輝 | スマホの中のエイリアン | 黒田KC | Hiraki-開- | 大寺優輝 |
| ★あなたへのあなた展 | 山田遊 | 「変わりなく微睡む」 | 林太陽 | 速報!あと5分で地球が滅亡します! | 川中玄貴 | WHOSE IS THIS? | ルフィンゴヘリー |
| 兄でいるには | 金澤政之介 | Gun-a GODDESSES OF BATTLE | 内山和也 | その校則変えましょう | ササハラハヤト | Private | Peter Clay |
| あの日、私たちにあったこと | 鈴木剛志 | 感情線Link | 松本颯人 | その整合性 | 木下真夏 | PREPARE TO MARCH!! | 龍健太 |
| 甘いカフェテの作り方 | 松本音 | 黄色のポスト | 市取柳香 | そのままの君で | 柳明日菜 | ブルースのステップ | 櫻井嘉那子 |
| 甘夏の睡り | 大地泰一 | 記憶の子供たち | 山科晃一 | 単線、日々。 | 目黒貴之 | ブルーレター | 東希美 |
| ありのままを着飾って | 栗井モネ | キックボード | 畔柳太陽 | チューリップちゃん | 渡辺咲樹 | Burial | ユリン 龍 |
| アレアノ | 藤澤浩和 | 着つつ着られつ | 中野雅大 | つくだひかると回転の試練 | 佃光 | 放課後の怪物 | MATSUMO |
| Yellow Big Bang | 横川寛人 | 決められないひと | 玉ノ井福穂 | 鶴が舞う夜に | 川井江里夏 | ぼくの、おじいちゃん | 木村優希 |
| 息が切れるまで | 内田佑季 | 休日 | 吉田有佑 | 手をつないで | JAM | ボケてくれてありがとう | 鈴木隆憲 |
| いきづく | 志波景介 | Hautnah/ギリギリ | パトリック・A・コンビオ | 電話のあいて | 高上雄太 | マウス・オブ・サッドネス | 黒原蒼慈 |
| イスラム; 君と歩む | 磯部和弥 | ギルトフリーライフ | ごめんね | 【Doll Woman】 | 大原とさ緒 | Maka | 内藤春佳 |
| iso/lation | 岩尾勝 | 吟華筆致俳句ガイド | 山本大葉 | 時英 TOKI | 大槻圭紀 | 顔を閉じて見えるもの | 石川晃 |
| いなの明日 | 本多幹祐 | クジラの背中で話すコト | 市川良也 | 時計屋とチック症の孫 | 岸昭仁 | MUNCH | A YO-SIN JOINT |
| 色人間 | 山田真綾 | 原子爆弾の素材は140億年前に揃っている | 門田樹 | 溶ける | 東本仁瑛 | Mr.ミステイクのゴースト生活 | 横田穰 |
| waiting | 霧藤真久 | 恋愛 | 磯邊一郎 | ドッベルゲンガー | 大橋浩平 | MISTICK | FIKRI HIKMATUL |
| うそを折る | 佐藤宏樹 | 恋は暴走 | 菅原 誉志規 | 「トロおじさん」 | 木村優太 | 水に溶ける揺らぎ | 野村瑞樹 |
| 宇宙血液 | 林恭平 | ★幸福指数 | 木村拓海 | 泥棒に選ばれし煩惱の教師 | 坂田航 | みつめる | 岡田尚樹 |
| 宇宙人がやってきた | 相馬雄太 | 凍らせた想いが溶けるとき | bambooneige | 内部告白 | 坂本直季 | mirror | 澤和澄 |
| 海辺のこころ | 木寺智裕 | ここだけのほなし | 小箱 | 直人と美咲の日々 | 今野雅夫 | 迎え火 | 望月元氣 |
| AM8:37、母が倒れた | 宮本亮 | 最高の夫 | 多河和真 | 中川家の三人 | 丹野雄太 | 迷夢の階段 | 衣笠剛司 |
| えんぴつ削り | あづち | 最後の詩 | タルガー・ザムルベコ | 夏空と銀色のプローチ | 江島希平 | 夢覚め(ユザメ) | 原田涼 |
| おーい!こい焼きくん | studio panboat | ★最後の生活 | 渡邊高章 | 二十才の夜 | 平田雄己 | 夢咲案内人 私の街の物語 | 荒井その他 |
| お幸せに | 山口正弘 | The Mars Child | 瀬川賢貴 | 2009年、秋の会話 | 木澤航樹 | 夢じゃね? | 大石奈央 |
| 母さんの「か」 | 武藤 樂 | さよならウェディングドレス | そして、またいつか | ねじれたつみ咲き | 石川幸典 | LIFE COACH | イトウシュンキ |
| 懐胎新書 | 吉矢響平 | The Local | 青木アリサ | NOWHERE | 永山凛太郎 | Life Once (ライフワンス) | 源田泰章 |
| 駕籠屋の稽古 | 仲野毅 | さんずうのもんだい | 伊藤啓太 | のどかな時間 | 常石梨乃 | ルサンチアル | 小原正至 |
| 風光る | 寺尾都奏 | 7:40 | YU JIERUI | バードマン | 當田詩織 | レタスマキ | 十川雅司 |
| カタギリ | 中嶋尊望 | 清水哲夫は振り向かない | 相吉マサキ | 8251 | 石川雄一朗 | ワケあり野菜は橋の上 | 奥村百絵 |
| カチューシャの誕生 | 瀧尾由 | 出発の行方 ~夫々、あるいは都度都度~ | 中沢志保 | happyhalloween認知的不協和 | あまつりか | 私の場合 | 寺山隼人 |
| カップ・アンド・ボール | 遊山直奇 | 食卓をかこむ | 小野光洋 | 話しかけてなんかあげない。 | 繁田健治 | 私のパンの焼ける音 | 蔵岡登志美 |
| 金糞岳~Mt. Golden Shit~ | tama-style | ★ジョディ | 袴田くるみ | ババ抜き | 米澤諒太 | わたしは生きていける | 野坂拓彰 |
| 夏菓子、帰る | 高橋広史 | ★深婚式 | 霞翔太 | パブリックンサイエティ | 安藤舞 | ★私は、私と、私が、私を、 | 伊藤里菜 |